

第3回地域審議会会議録

(竜王地区)

1. 日時

平成19年3月26日(月)

13:30～16:00

2. 場所

甲斐市竜王庁舎 4階：理事者控室

3. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 新委員紹介
- (4) 審議事項
 - 1) 前回審議会の質問事項への回答
 - 2) 平成18年度主要事業の事業結果報告について
 - 3) 平成19年度主要事業実施予定報告について
 - 4) その他
- (5) 閉会

4. 出欠席者

- (1) 出席委員[9名]※委員名簿は別紙
- (2) 事務局
伊藤企画部長, 小田切企画課長
企画課総合政策担当・有泉リーダー, 同・保坂副主幹, 同・土橋主任
- (3) 欠席委員(1名)
齋藤委員

5. 審議事項議録

- 1) 前回審議会の質問事項への回答

[事務局]

(会議資料についての確認)

(前回審議会の質問事項への回答)

[委員]

新しくなる竜王駅の周辺に緑・花を植えて、また市ばかりでなく駅周辺の地域等が緑化推進をするように市で方向付けを考えていただきたい。

[企画部長]

竜王駅周辺整備について庁舎内のプロジェクト中で検討しているのでプロジェクトの中でそのような事も検討しければと考えております。

[会長]

希望的補足をさせていただきますと3月9日に開催した竜王地区連合会の全体会議にて竜王駅周辺は南北口問わず明るい感じのショッピングモールの希望が多い。逆に高い建物(高い5～7階建てのマンション等は嫌である)を規制してほしいとの希望が多いので建造物に対する規制の考えはあるのか?

[企画部長]

H19・20年度に見直す都市計画マスタープランの中で規制等も含め検討していく。

- 2) H18年度主要事業の事業結果報告について
- 3) H19年度主要事業実施予定報告について

[事務局]

(甲斐市主要事業等のH18の事業結果・H19の実施予定の説明)

【竜王駅都市拠点整備事業】

[委員]

役所施設(出先機関)を駅前に設置されるのか?

[企画部長]

これからプロジェクトなどで役所施設なども含めて検討していくので今の段階では設置するのかしないかは何とも言えない。

[企画課長]

将来的には自動交付機を設置していくのか出先機関を置くのかは考えていかななくてはならないが当面はタッチパネル式の情報系を設置のみの事業予定。

[委員]

駅前(合同タクシーがあった辺)1区画を市で買い取って施設を作り市施設と共に商工会に提供して欲しいとの意見が商工会である。デベロッパーなどに開発されたら太刀打ちできないので行政で支度をして欲しい。

[企画部長]

自治体だけでは限度があり財政的にも民間なり地域みなさんの協力の中で進めていかないと難しいと思います。どこの県でもまちづくりや駅前周辺整備は行政ばかりでなく区画整理なども取り入れた中でおこなっているのが現実なのでその方法も模索する必要もあると考えるので担当課にも活性化問題についての一つの意見として担当課に伝えさせていただく。全体で

100億をめどにした大きな事業だが一帯を本格的に整備すると100億では足りない。

[委員]

一つの提案の材料として考えていただき、それが駄目ならば株式会社など組織した中で共同ビルを作るのか地権者が各々アパート等を作るなどそれでいいのか市が将来的にどうするのか方向付けをしていただければ後押しをしていきたい。

[委員]

- ①竜王駅舎の名称は竜王駅舎か？名称公募等していくのか？
- ②市文化財として指定は？
- ③駅舎・南北通路の管理・所有権は？（電気代・掃除代など）

[企画部長]

- ①竜王駅舎とする。
- ②規定などがあるので担当課に確認をして回答する。
- ③橋上駅舎はJRの管理・所有だが南北通路は市の管理・所有になり甲斐市情報端末含め電気料含め維持管理は市の支払い。

【公園整備事業（玉幡地区拠点公園）】

[委員]

H18年度は第2・4水曜日午後が市内在住65歳以上及び身障者に無料開放されていたが、たとえば水曜・午前ではなく木曜・午前などに変更できるか？

[会長]

水曜にする理由はあるのか？

[事務局]

担当に報告します。

[委員]

大口利用券とは？

[事務局]

50枚単位で1枚ずつ使用する形態。

【赤坂台地域拠点整備事業】

[会長]

開発1号にサテライト双葉の見返資金を使用しているのか？

[企画部長]

上の段南原線のH19年度予算に9,350万円計上。

[委員]

双葉に蕪崎署の分署ができたが甲斐署の要望はしていくのか？

[企画部長]

甲斐署の設置要請は続けてしていく。

【新交通システム整備事業】

[委員]

コミュニティバスは現在の運行形体ではなく、8の字に運行するなどして欲しい。

[会長]

市内公共施設に行けるようにする。

[委員]

路線を検討することにより高齢者等のバス・タクシー代補助も要らなくなるのでは？

[委員]

買い物にコミュニティバスを利用できれば。

[委員]

赤坂線周辺の住民は赤坂線が混雑していて駅まで行くのがコミュニティバスも通らず大変。

[企画課長]

コミュニティバスは駅の利用者を対象とした実施であり、8の字だと駅との接続の点で本数に難がある。また、路線も市だけで決められず民間との競合しない大前提、関東運輸局や警察の許可が必要になる。

【観光イベント事業】

[会長]

自治会連合会では了承しているが、カタカナを使用したイベントは止めて欲しい。

[委員]

ドラゴンフェスタは完全になくなるのか？

[委員]

開催時期は？

[事務局]

庁内プロジェクトでも3つの祭りのいいところは残していく方向で検討していく方向。開催時期は実行委員会などで検討する。

[委員]

新イベントでドラゴンパークを使うならば会場内に入った車のわだちの跡が1年近く残るので芝の手入れが無駄になってしまうので考慮して欲しい。

[事務局]

会場は決定していない、航空学園も含めて検討している。

【敬老祝い金】

[委員]

祝い金の減額で対象者の不満が出るのでは？

[企画部長]

減額分は健康祝い金事業など他の事業を行っていくのでご理解を。

【都市計画マスタープラン】

[委員]

策定委員の一般公募はどのように行うのか？

[企画部長]

H19年度に行う。ホームページ等で公募を行う。

【行政改革推進事業】

[委員]

財政の健全化にあたり、市税等滞納者について。

[副会長]

夕張市のケースもあり、一人ひとりが思っているだけでは仕方ないので我々各団体の代表も地区などで声を上げていかなければ。

[企画部長]

個々の生活事情により本当に納付が困難な場合もあるが、そうでない人に対しては甲斐市としても対応をしていく。